

介護ロボット実用化支援事業の取り組み

スミリンケアライフ株式会社

ドマーニ神戸 センター長 福本順子



DOMANI

ドマーニ 神戸

スミリンケアライフ 株式会社

有料老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅、在宅介護（訪問介護、デイサービス等）

《会社概要》

設 立：1991年

《運営状況》

有料老人ホーム全3施設

神戸市：3施設

サービス付き高齢者向け住宅

西宮市：1施設

在宅介護事業所（訪問介護等）

神戸市 ： 7拠点



エレガーノ摩耶



エレガーノ西宮

事業参加の目的

コロナ禍

- ・フレイル、サルコペニアの危険性
- ・引きこもりによる鬱
- ・満足度の低下
- ・他施設との差別化

2021年介護報酬の改定

- ・科学的介護の推進
- ・介護現場のICT化、介護ロボットの導入による業務効率化への評価
- ・介護ロボットは特養だけの加算
- ・今後は有料老人ホームも加算もあり得る？

介護人員の減少

- ・少子高齢化
- ・腰痛対策
- ・業務量の多さ
- ・ニーズの多様化
- ・業務の効率化

補助金・助成金

- ・補助金、助成金が出ているうちに購入
- ・購入したいものの絞り込み

現場の課題

新しいものを取り入れようとするのに抵抗がある

- ・介護ロボットは今のところほしいとは思わない
- ・高価で買ってもらえない

現場は多忙である

- ・業務が多忙で次々とスケジュールをこなす必要がある
- ・多重業務をこなさなければいけない
- ・業務が増える(報告書、会議など)
- ・スピードも必要な要因

福祉用具・介護ロボット実用化支援事業

当施設での取りくみの一例

介護ロボット等モニター調査事業

- ・エフ・アイ・ティー・パシフィック(株)
見守りセンサー＋介護記録システム
- ・パナソニック(株)
歩行トレーニングロボット

見守りセンサー＋介護記録システム

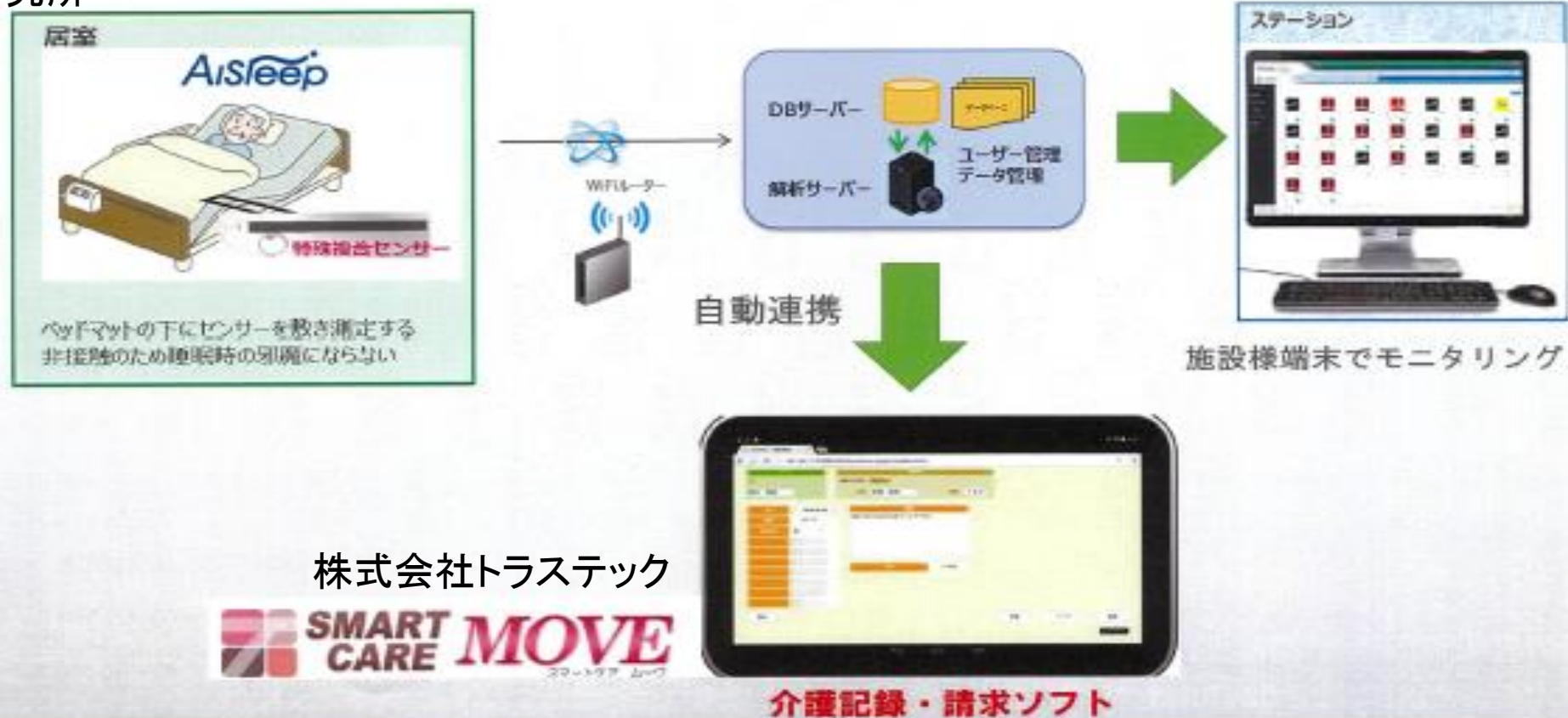
参加の理由

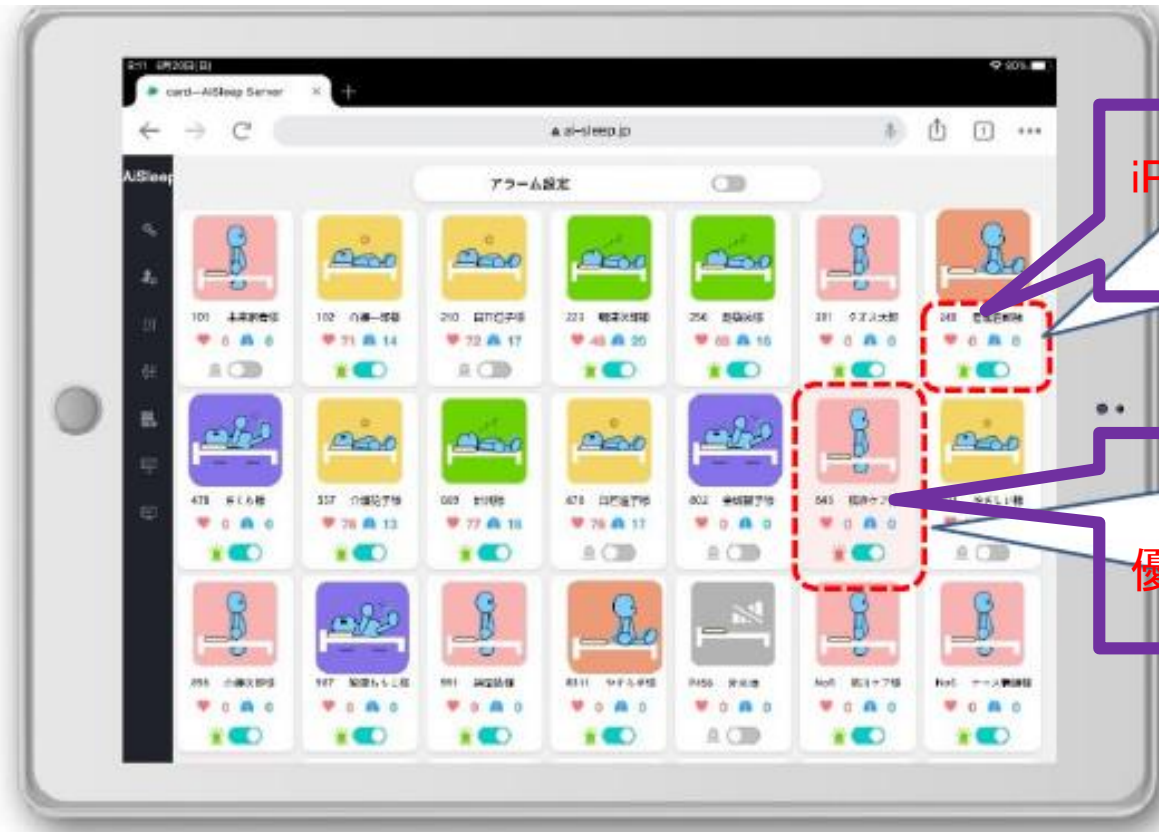
- ・転倒防止、トイレ誘導のタイミングを検討
- ・睡眠の質をデータ化することでリハビリ強度を検討しご入居者の体調にあった質の高いリハビリの提供
- ・カルテ記録ソフトの比較、検討

■モニター調査使用機器 概要

- ◆ 見守りセンサーで利用者状況をリアルタイムにモニタリング
- ◆ センサー情報を解析し、日報や週報として出力
- ◆ 介護記録ソフトに、センサー情報を自動で反映

TAOS研究所





iPadやスマホからご入居者の
状態が観察できる

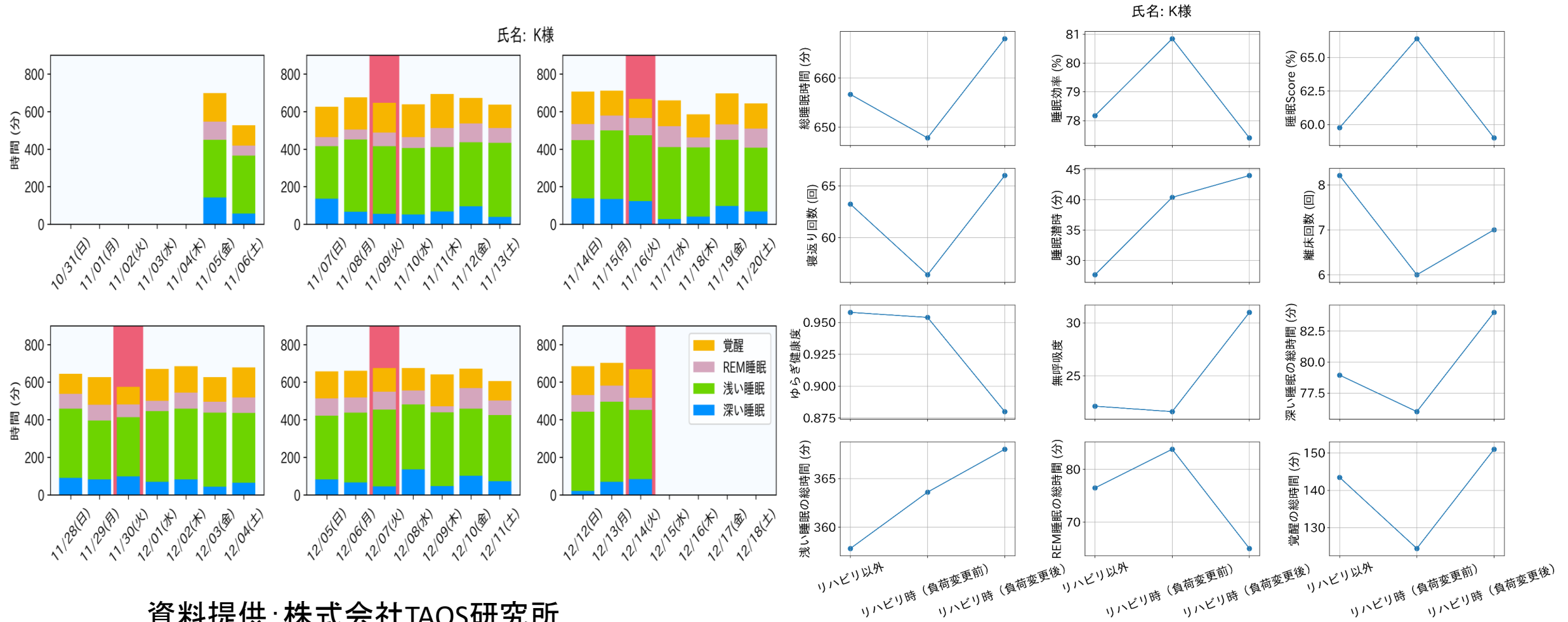
ご入居者の状態から
優先的に駆けつけることができる

ご入居者の状況が一目で分かる

・急変に対応できる

支援日付	支援時刻	利用者名	内容	記録値
令和3年11月11日	0:13	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：59回/分、呼吸：15.6回/分
令和3年11月11日	0:21	N	見守りセンサー	状態：睡眠、心拍：70回/分、呼吸：14.1回/分
令和3年11月11日	0:23	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：60回/分、呼吸：14.5回/分
令和3年11月11日	0:27	N	見守りセンサー	状態：睡眠、心拍：68回/分、呼吸：14.6回/分
令和3年11月11日	0:33	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：60回/分、呼吸：15.7回/分
令和3年11月11日	0:36	N	見守りセンサー	状態：睡眠、心拍：59回/分、呼吸：14.6回/分
令和3年11月11日	0:41	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：62回/分、呼吸：15.3回/分
令和3年11月11日	0:45	N	見守りセンサー	状態：睡眠、心拍：61回/分、呼吸：16.1回/分
令和3年11月11日	1:58	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：62回/分、呼吸：14.9回/分
令和3年11月11日	2:04	N	見守りセンサー	状態：睡眠、心拍：75回/分、呼吸：14.9回/分
令和3年11月11日	3:00	N	見守りセンサー	【定時報告】状態：睡眠、心拍：78回/分、呼吸：16.1回/分
令和3年11月11日	3:31	N	見守りセンサー	状態：覚醒、心拍：71回/分、呼吸：15.5回/分
令和3年11月11日	3:32	N	見守りセンサー	状態：離床
令和3年11月11日	3:40	N	見守りセンサー	状態：入床、心拍：71回/分、呼吸：17回/分

睡眠の質をデータ化し、リハビリの強度を検討



資料提供: 株式会社TAOS研究所

歩行トレーニングロボット

参加の理由

- ・面会禁止、外出自粛による引きこもり
- ・フレイル・サルコペニア
- ・当館は一般居室に比べ介護居室が少ない
(一般居室からの住み替えが困難)



自立度の維持・向上
感染対策



当館での使用方法

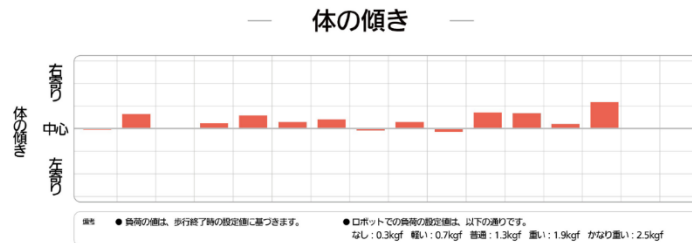
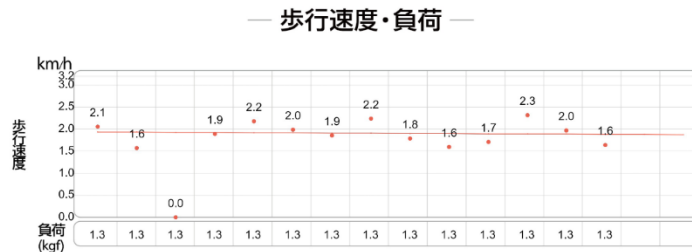
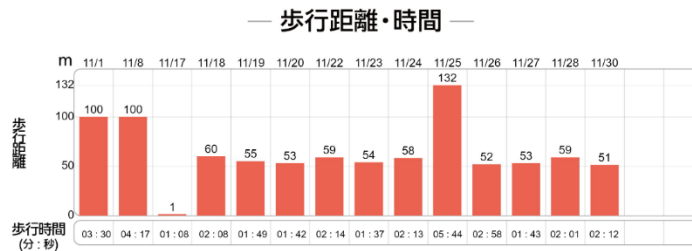
介護居室 日常生活リハビリの一環として取り入れる

一般居室 ウォーキング時に自主トレーニング

- ・コロナ禍で出かける回数が減っていたため体力維持
- ・グラフにてご自身の状況が可視化できる

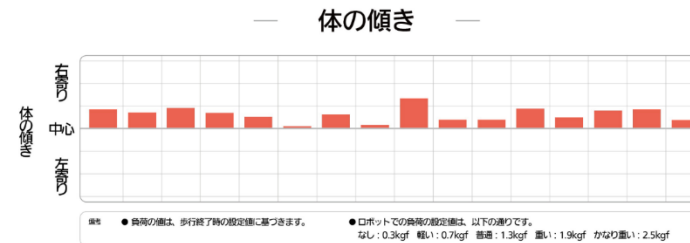
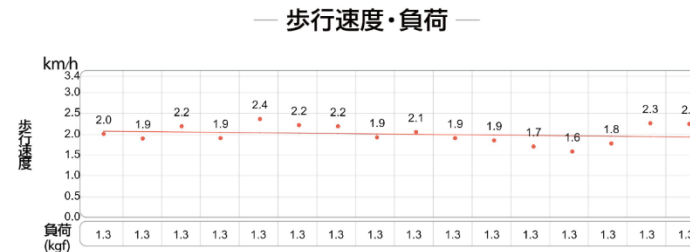
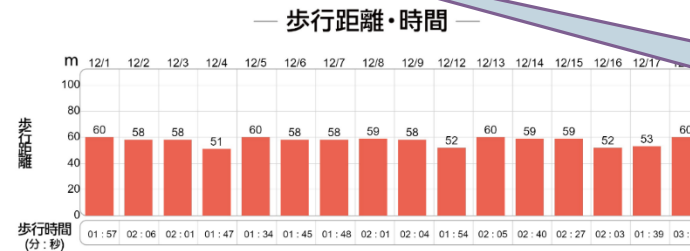
介護居室におけるトレーニング結果

Walk training 2021年11月の歩行記録 2さん		
歩行距離の合計	歩行時間の合計	平均歩行速度
887m	35分28秒	1.9km/h
日別の詳細		



1/1

Walk training 2021年12月の歩行記録 2さん		
歩行距離の合計	歩行時間の合計	平均歩行速度
1605m	57分54秒	2.1km/h
日別の詳細		



1/2

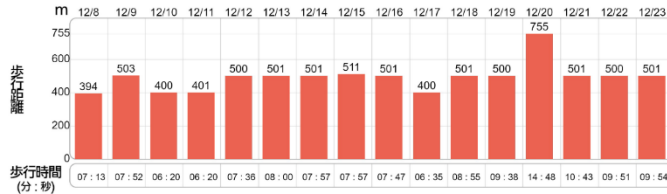
平均歩行速度が加速

歩行距離も増加

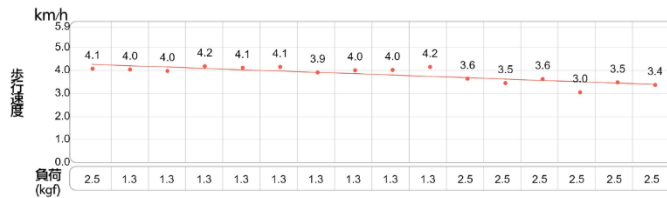
一般居室におけるトレーニング結果

Walk training	2021年12月の歩行記録	31さん
歩行距離の合計	歩行時間の合計	平均歩行速度
11912m	3時間36分	3.7km/h
日別の詳細		

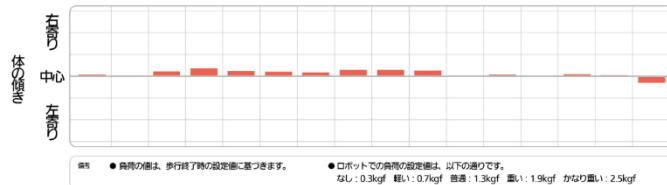
— 歩行距離・時間 —



— 歩行速度・負荷 —



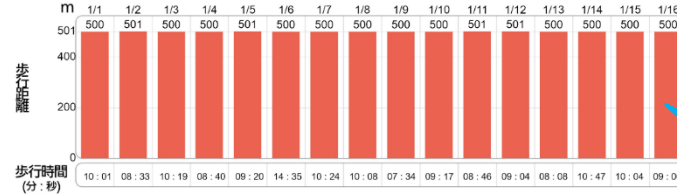
— 体の傾き —



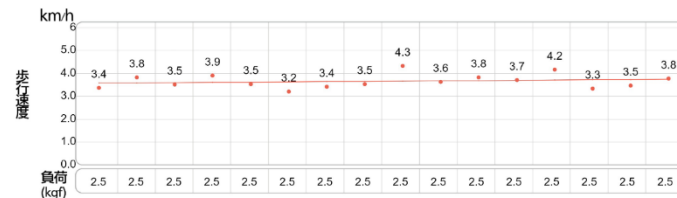
1/2

Walk training	2022年1月の歩行記録	31さん
歩行距離の合計	歩行時間の合計	平均歩行速度
8507m	2時間42分	3.7km/h
日別の詳細		

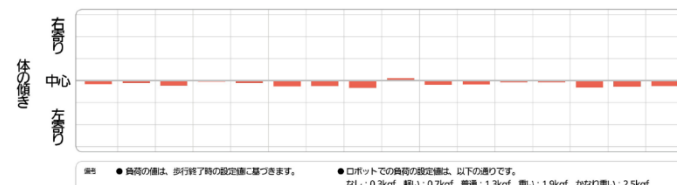
— 歩行距離・時間 —



— 歩行速度・負荷 —



— 体の傾き —



1/2

41日で16.42km歩行

なんと40日で山手線半周

運動習慣の定着

事業を通して学んだこと

1. 開発企業に意見を直接に伝えることができる
 - ・介護現場が求めることを伝えることができるので
介護士の士気が上がる
 - ・未来の介護現場に本当に必要なことを
伝えることができる

事業を通して学んだこと

2. 介護の手間を軽減できる

- ・今後の介護士不足に対応することができる体制
- ・経費の削減

3. 入居者の興味があることを共有することができる

- ・今後の介護予防を企画する際のヒントになる